

城北公園再整備に向けた

懇談会の 報告

2025/7/2

城北公園の概要

場所：葵区大岩本町
面積：約 6.1ha
種別：地区公園
開園：昭和60年

経緯：R2 Park-PFI公募

R3 基本協定締結

同 住民監査請求

R4 住民訴訟

R5 判決

R6 再スタート 懇談会開始

懇談会の概要

人数：15名程度
頻度：月1回（4回実施）
形式：クロズド
議論：ワークショップ
予定：意見を取りまとめて
提言書として提出



懇談会のテーマ

第1回 ニーズ拡散（現在）

R7.2.12

・ニーズの整理・ウォンツの整理・どのような公園にしたいか（現在の良いところ、将来の要望、願望）

第2回 コード収束（未来）※コード＝ルールや基準

R7.3.12

××を■●して安全な公園にしたい（安全）
○○が▲▲できる公園にしたい（アクティビティ）

第3回 デザイン（ハード・ソフト）※デザイン＝解決策

R7.4.16

公園施設や機能の・ハード（モノのデザイン）・ソフト（仕組みやルールのデザイン）

第4回 提言（言語化）①

R7.5.21

これまで、多くの意見が出ている「駐車場」「高木（樹木）の取扱い」「カフェ」「住民参加体制」の具体化

第5回 提言（言語化）②

R7.7.2

公園の再整備を実現することで何が起こるか（＝プレイスピジョン）

この懇談会は地域や公園利用者などと共に、新しい形態である『拠点公園（地区公園＋市内広域）』に向けて、地域や公園利用者の皆さんと一緒に、永く愛される公園となるよう、管理や利活用の方法（ソフト）について話し合う懇談会を設置されました。

第1回

Q:城北公園をどんな公園にしたいですか？

- 現状 ① いちばん好きな場所やもの魅力について
② 公園で経験した最高の体験や思い出について
③ 周辺の魅力的な施設について
- 未来 ④ 誰とどのように、どんな時間を過ごしたいか
⑤ どんな遊びや体験、イベントがあると楽しいか
⑥ どんな施設が充実すると、これまで以上に楽しく過ごせるか

A:様々な活動ができる、安全(危険がない)な公園！！

	negative	positive
	危険 (hazard)	活動 (activity)
現状	防災、防犯 倒れそうな樹木 視界を遮る茂み 交通事故	マルシェ、体験イベント サッカー、水遊び 生き物観察、虫取り グランドゴルフ、運動会 子ども遊ぶ、写真撮影 花見、コンサート リラックス ウォーキング、ジョギング 犬と散歩、ラジオ体操
未来	災害時のトイレ 災害時のテント バリアフリー 年齢別ゾーニング	※未来の活動の意見なし



第2回

Q:様々な活動ができる公園、安全な公園を実現するためには？

- テーマ① ××を■●して安全な公園にしたい
安全(safety)
- テーマ② ○○が▲▲できる公園にしたい
アクティビティ(activity)



2025/3/4 静岡新聞
安東小学校「地域の安心安全」の提案

A:たくさんの改善点や要望が挙がりました！

①園路 周辺道路	②遊び 運動	③維持管理	④見通しの 向上	⑤自転車	⑥その他
歩行の安全性 移動しやすい 安全対策	年齢別遊び場 スポーツエリ ア分離	維持管理の 強化 環境整備	防犯と利便性 の両立 植栽の整理	安全性の維持 ルール策定 親の安心感	落ち葉活用 木陰、開放感 ドローン
⑦地域	⑧防災	⑨娯楽	⑩交通 駐車場	⑪空間の あり方	⑫季節ごとの 楽しみ
集まりやすい イベント企画 マルシェ	避難できる 広場 休憩施設	富士山眺望 飲食施設 フリマ開催	駐車場確保 アクセス性 障がい者用	居心地の良さ のんびり 飲食や談笑	四季折々の花 長時間滞在 活動しやすい
⑬ペットとの 共生	⑭ルールの 柔軟性	⑮知らない人 との交流	⑯若い世代が 楽しめる環境	⑰経済的活用	⑱広域利用
ドッグラン ペット利用者の 快適性	禁止看板が少 ない雰囲気	気軽に会話 顔見知り増 交流の場	会話スペース 楽器演奏可	公園内で収益 を生む仕組み を考える	日本庭園 広域から来園 する交通環境

第3回

公園に必要なもの（ハード）と活動（ソフト）
について、それぞれ考えましょう！

具体的な場所

具体的な施設等

園路
ベビーカーでも安全に通行できるように整備する。自転車レーンを設ける。ランニングコースを設置する。自転車置き場を増やす。

管理棟
最小限の駐車場の確保。体が不自由な方の専用駐車場、駐車場と公園を繋ぐ小道を新たに作る。

図書館
軽食やお茶ができる施設

北側道路（東町大岩線）
駐車場の整備

自由広場
野球やサッカーなどが少人数でできる小さいネットを増設。自転車の競争禁止の立札を設置

トイレ
和式から洋式への変更。トイレ施設に避難場所を併設する。多機能トイレをつくる。防災トイレ、防災ベンチを設置

地域交流
町内会の会合などに利用できる場所（ミーティングルーム）
マルシェに必要な設備を整える。
レストハウスやランニングステーションを設置

ケヤキ並木
富士山の眺望点を整備する
テーブル、イスの設置
イベントができるスペースを整備

芝生広場
なんじゃもんじゃを植える
木陰をつくる（木と芝生）

花時計
花時計の周りの芝生広場の整備
ドッグランの設置

照明
夜間も安心して散歩やジョギングができるよう、明るい照明を設置
ソーラーパネルを電源とする照明を設置
足元灯を設置

第4回

主な4つの課題について具体的な整理をしましょう！

カフェ	- 公園の中に建物を新たに造る必要はない。公園の外に店舗の誘致。 - キヨスク、キッチンカーなどの移動が容易な施設で良いのでは。 - 賑わいは公園周辺。公園の中はあくまでも癒しの空間 - キッチンカー、キヨスクは公園内、堅牢なカフェは公園外。 （場所は）図書館前の芝生広場。読書テラスがあれば良い。 - 堅牢な建物は不要。移動できるカフェやキッチンカーが良い。 - 芝生広場でベンチやチェアなど座れる環境がほしい。 - キッチンカーが出店しやすい電源を確保してほしい。
駐車場	- 公園内に駐車場を造ることは危険。 - 大岩車庫を利用する。北側道路に駐車台数の増、北側スポーツ広場駐車場及び静大附属幼稚園の有効利用。 - 管理棟の駐車場は乗降場利用。体が不自由な方々も利用できる。 - 園外で安全が確保できる範囲で整備すれば良い。台数を事前に決める駐車場の必要台数はギリがないため、公共交通を優先して使用。 - グランドゴルフ、スポーツ団体、子どもの遊具（三輪車など）を持っている方、若い方などのための駐車場 - マルシェでは、路上駐車場、周辺有料駐車場も満杯。障がい者の方がアクセスしやすいように。 - 遠足用バスの乗降場の確保。現地集合、現地解散もある
高木樹木	10m以上の高木は何とかしてほしい。これから高木が危険になる。 - 特に東側、西側の高木を低くしてほしい。植え込みもカット。 - 今は正常な状態。公園全体が明るくなってほしい。 - 残すべき高木と伐採する高木を選定すべき。ケヤキ並木保存。ヒマラヤ杉は伐採する。 - 安全と景観の両立が必要ではないか。安全を優先してほしい。 - 東側は小学生の通学路になって危険。安全を優先してほしい。 - 植え替えも計画的に実施して、定期的に緑を確保していく。
住民参加	- 市民、企業（中間支援組織）が関わる組織があれば良い。 - 専門的な方（中間支援）が組織に入って体制をつくる - 市民が継続のしやすさ、活動のしやすさを市が支援してほしい。 - 愛護会のみならず、遠方の方も含めて参加して実施する。 - 公園の管理スケジュールを作成し、色々な団体や近隣の方が管理に参加できる仕組みがほしい。